

関係者各位

鳥取県東部医師会 会長 石谷 暢 男
東部地区在宅医療介護連携推進協議会 会長 松浦 喜房

鳥取県東部在宅医療・介護連携研究会 第39回 事例検討会の開催について

日本医師会生涯教育制度 1単位 CC80(在宅医療)

陽春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から在宅医療介護連携事業へのご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、多職種協働による「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みの一環として、下記のとおり多職種での事例検討会をハイブリッド形式にて開催いたします。ご多忙中とは存じますが、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日時 令和7年5月9日(金) 19時～20時30分

対象 医療・介護・行政など多職種の関係者

会場 東部医師会館・オンライン (zoom)

演題 在宅医療における調剤報酬について

事例検討テーマ

「在宅における緩和のための、

PCAポンプを用いた医療用麻薬持続注入の事例について」

講師 徳吉薬局 徳吉 淳一 氏 (薬剤師 世話人兼)

徳吉薬局日赤前 鍛冶川 友晴 氏 (薬剤師)

世話人 堀内医院 院長 堀内 正人 先生

【概要】

呼吸器疾患による呼吸苦の方の在宅療養中における苦痛緩和について、PCAポンプを用いた事例を発表します。ポンプの操作について多職種で共有しておく情報について、また患者本人や家族がどこまでポンプの管理に関わればよいのかについて、皆さんと対話が出来ればと思います。PCAポンプを使用するの療養に携わったことがない方についてもわかりやすいように、簡単にご説明をさせて頂く予定です。

◇ 別紙にて事前のお申込みをお願いします。(FAX、メール、フォーム)

申込締切り：令和7年5月7日(水)

FAX 送付先：0857-54-1971

【 F A X 送付状 】

※このまま送付してください

◆ 参加方法： 会場 オンライン → メールアドレスを必ずご記載ください
(どちらかに✓)

◆ 事業所名：

◆ 出席者氏名： 職種：

出席者氏名： 職種：

出席者氏名： 職種：

◆ メールアドレス

メール：toubuzaitaku@helen.ocn.ne.jp

下記事項をご記載いただきお申込みください。

- ◇ 参加方法（会場 または オンライン）
- ◇ 事業所名
- ◇ 参加者氏名・職種
- ◇ メールアドレス（オンライン希望の方には後日招待メールをお送りします）

メール用
QRコード



Google フォーム：

<https://forms.gle/5n9PGL8KfZqH2HJf6>

フォーム用
QRコード



申込締切り：令和7年5月7日（水）